

## 総合エネルギー統計における2015年度以前と2016年度以降の主な違いについて

平成30年4月24日

資源エネルギー庁 戦略企画室

2016年4月の改正電気事業法施行に伴う電力調査統計の改訂により、改訂前の電力調査統計を用いて作成していた総合エネルギー統計の事業用発電部門等について、2015年度以前と同様の方法で作成することが困難となりました。そのため、2016年度以降の総合エネルギー統計を、以下のとおり改訂しました。

### 1.表章の改定

2015年度以前の「一般電気事業者」、「特定電気事業者」、「卸電気事業者」、「特定規模電気事業者」は、改訂後の電力調査統計においては、「電気事業者」にすべて統一されました。そのため、以下の表章の改定を実施します。

- 2015年度以前の#1210 一般用電力、#1215 特定用電力、#1220 外部用電力を、2016年度以降は#1210事業用電力に改定
- 2015年度以前の#240000 事業用発電の内訳である#241000 一般用発電、#245000 外部用発電を、2016年度以降は#241000 事業用発電(揚水発電除く)に改定
- 2015年度以前の#301000 自家消費の#301400 事業用電力の内訳、#351000 事業用電力在庫の内訳を、2016年度以降は廃止

また、2016年度以降値が計上されないことが明らかである、#212300 專業コークス、#212900 コークス重複補正、#213000 ガスコークスも合わせて廃止しております。

2015年度以前						
\$1200	\$1210	\$1215	\$1220	\$1230		
電力						
Electricity						
	一般用電力	特定用電力	外部用電力	自家用電力		
	General Elect	Specified Pla	Independe	Auto Power Generation		

改定

2016年度以降						
\$1200	\$1210	\$1230				
電力						
Electricity						
	事業用電力	自家用電力				
	Electric Utilit	Auto Power Generation				

2015年度以前

#200000	Energy Transform	エネルギー転換		
#210000	Manufact	石炭製品 (+発生回収/-投入)		
#211000	E17	Coal Blc	石炭品種採管	
#212000	E17	Ooke Prc	コークス製造	
#212100	E17		鉄鋼コークス	
#212200	E17		製鉄化学	
#212300	E17		専業コークス	
#212900	E17		コークス重複補正	
#213000	E17		ガスコークス	
#215000	E22	Steel Pri	鉄鋼系ガス生成	

省略

#240000	F33	Power Gi	事業用発電	
#241000	F33	General	一般用発電	
#241100	F33	General	一般電気事業者発電	
#241101			北海道	
#241102			東北	
#241103			東京	
#241104			北陸	
#241105			中部	
#241106			関西	
#241107			中国	
#241108			四国	
#241109			九州	
#241110			沖縄	
#241500	F33	Design	特定電気事業者発電	
#242000	F33	Pumped	揚水発電	
#245000	F33	Independ	外部用発電	
#245100	F33	Wholesale	卸電気事業者発電	
#245500	F33	Designa	特定規模電気事業者発電	

省略

#300000	Own Use	自家消費・送配損失		
#301000	Own Use	自家消費		
#301100	Coal Prod	石炭製品製造		
#301110	E17	Steel Col	鉄鋼コークス製造	
#301120	Other Co	他コークス製造		
#301200	Oil Produ	石油製品製造		
#301210	E17	Oil Refin	石油精製	
#301300	Gas Conv	ガス製造		
#301310	F34	Town Ga	一般ガス製造	
#301400	Power Ge	事業用電力		
#301410	General I	一般用発電		
#301420	F33	General	一般電気事業者発電	
#301421	F33		北海道	
#301422	F33		東北	
#301423	F33		東京	
#301424	F33		北陸	
#301425	F33		中部	
#301426	F33		関西	
#301427	F33		中国	
#301428	F33		四国	
#301429	F33		九州	
#301430	F33		沖縄	
#301440	F33	Design	特定電気事業者発電	
#301450	F33	Independ	外部用発電	
#301451	F33	Wholesale	卸電気事業者発電	
#301455	F33	Designa	特定規模電気事業者発電	
#301500	F35	District H	地域熱供給	
#305000	Distribut	送配電熱損失		
#305400	F33	Power Ge	事業用電力	
#305500	F35	District H	地域熱供給	

省略

#350000	Transform	転換・消!	(+取崩/-) (+取崩/-) (+取崩/-増)	
#351000	Power Ge	事業用電力在庫		
#351100	F33	General I	一般電気事業者発電	
#351101	F33		北海道	
#351102	F33		東北	
#351103	F33		東京	
#351104	F33		北陸	
#351105	F33		中部	
#351106	F33		関西	
#351107	F33		中国	
#351108	F33		四国	
#351109	F33		九州	
#351110	F33		沖縄	
#351200	F33	Design	特定電気事業者発電	
#351500	F33	Independ	外部用発電	
#355000	Manufact	製造業(大規模・指定業種)在庫		
#355010	E11	Manufi	化学繊維	
#355020	E14	Manufi	パルプ紙板紙	
#355030	E16	Manufi	化学	
#355040	E17	Manufi	石油製品	
#355050	E21	Manufi	窯業土石	
#355051	E21	Manu	セメント・板ガラス・石灰	
#355052	E21	Manu	ガラス製品	
#355060	E22	Manufi	鉄鋼	
#355070	E23	Priman	非鉄金属地金	
#355080	E25-E31	Manufi	機械	

2016年度以降

#200000	Energy Transform	エネルギー転換		
#210000	Manufact	石炭製品 (+発生回収/-投入)		
#211000	E17	Coal Blc	石炭品種採管	
#212000	E17	Ooke Prc	コークス製造	
#212100	E17		鉄鋼コークス	
#212200	E17		製鉄化学	
#215000	E22	Steel Pri	鉄鋼系ガス生成	

省略

#240000	F33	Power Gi	事業用発電	
#241000	F33	Power Gi	事業用発電(揚水発電除く)	
#242000	F33	Pumped	揚水発電	

省略

#300000	Own Use	自家消費・送配損失		
#301000	Own Use	自家消費		
#301100	Coal Prod	石炭製品製造		
#301110	E17	Steel Col	鉄鋼コークス製造	
#301120	Other Co	他コークス製造		
#301200	Oil Produ	石油製品製造		
#301210	E17	Oil Refin	石油精製	
#301300	Gas Conv	ガス製造		
#301310	F34	Town Ga	一般ガス製造	
#301400	Power Ge	事業用電力		
#301500	F35	District H	地域熱供給	
#305000	Distribut	送配電熱損失		
#305400	F33	Power Ge	事業用電力	
#305500	F35	District H	地域熱供給	

省略

#350000	Transform	転換・消!	(+取崩/-増)	
#351000	Power Ge	事業用電力在庫		
#355000	Manufact	製造業(大規模・指定業種)在庫		
#355010	E11	Manufi	化学繊維	
#355020	E14	Manufi	パルプ紙板紙	
#355030	E16	Manufi	化学	
#355040	E17	Manufi	石油製品	
#355050	E21	Manufi	窯業土石	
#355051	E21	Manu	セメント・板ガラス・石灰	
#355052	E21	Manu	ガラス製品	
#355060	E22	Manufi	鉄鋼	
#355070	E23	Priman	非鉄金属地金	
#355080	E25-E31	Manufi	機械	

削除

改定

削除

削除

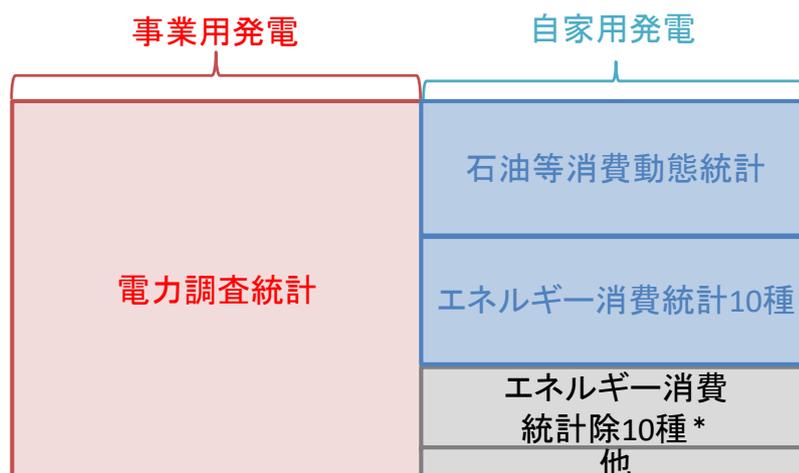
削除

削除

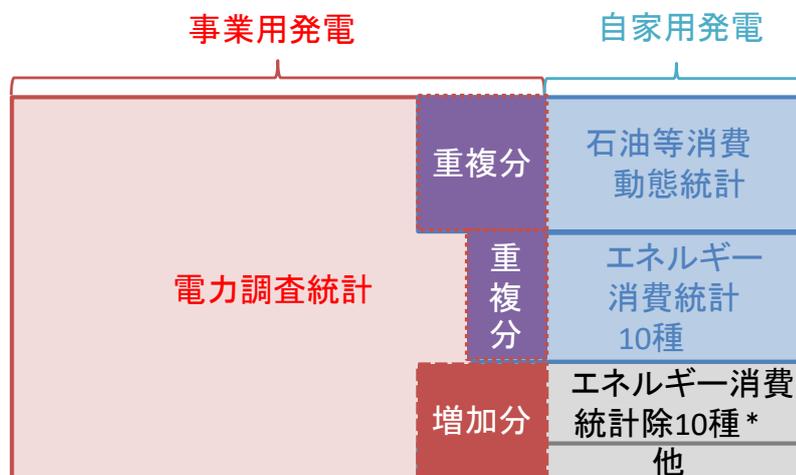
## 2.電力調査統計と石油等消費動態統計、エネルギー消費統計との重複

2016年4月の電力調査統計改訂により、電力調査統計と石油等消費動態統計、エネルギー消費統計<sup>1</sup>とで重複が生じることとなりました。この重複を排除すべく、石油等消費動態統計又はエネルギー消費統計の調査対象で2016年度から新たに発電事業者になった者については、自家用発電から電気事業用分<sup>2</sup>を控除して計上します。そのため、2015年度と2016年度とで事業用発電と自家用発電における燃料投入量や発電量が大きく変わっています。

2015年度以前の  
総合エネルギー統計



2016年度以降の  
総合エネルギー統計



※「エネ消除10種」とは、エネルギー消費統計対象業種で総合エネルギー統計に計上していない燃料を指します。具体的には、オイルコークス、他重質石油製品、再生可能・未活用エネルギーなどです。なお、「10種」は、消費量の多い灯油、軽油、A重油、C重油、LPG、都市ガス、一般炭、コークス、電力、熱という10種類のエネルギー種が該当します。

<sup>1</sup> 電気業のうち発電事業者になった事業所はエネルギー消費統計の調査対象から外れましたが、電気業以外が主たる業の事業所は引き続き調査対象です。

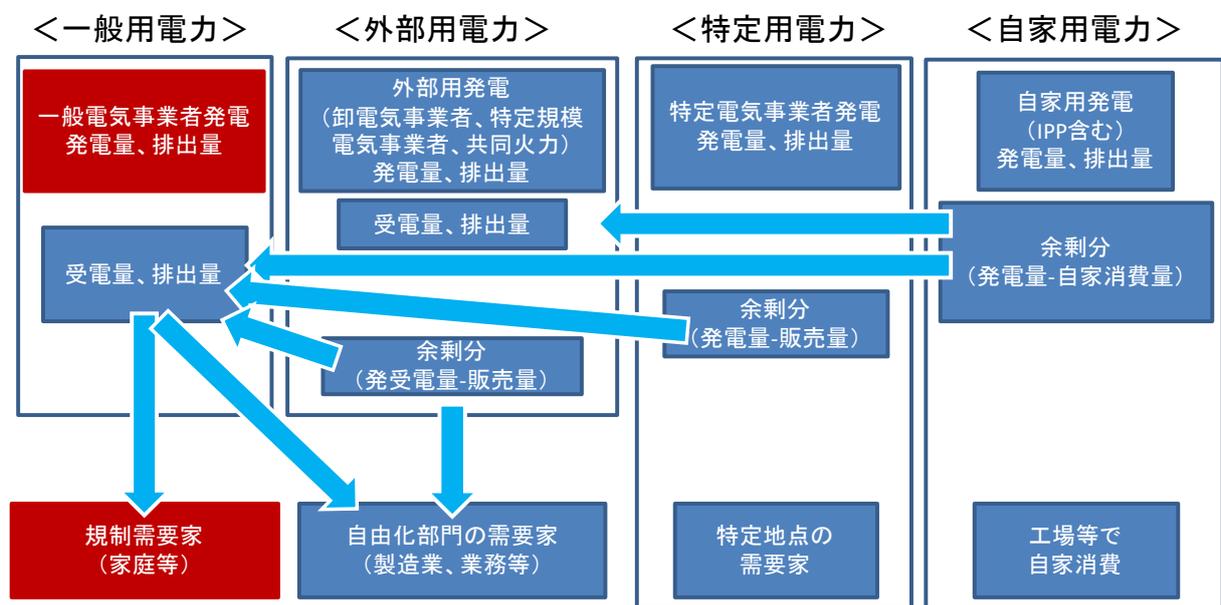
<sup>2</sup> 発電量、燃料投入量から自家消費量を控除したものです。

### 3. 電力の炭素排出原単位

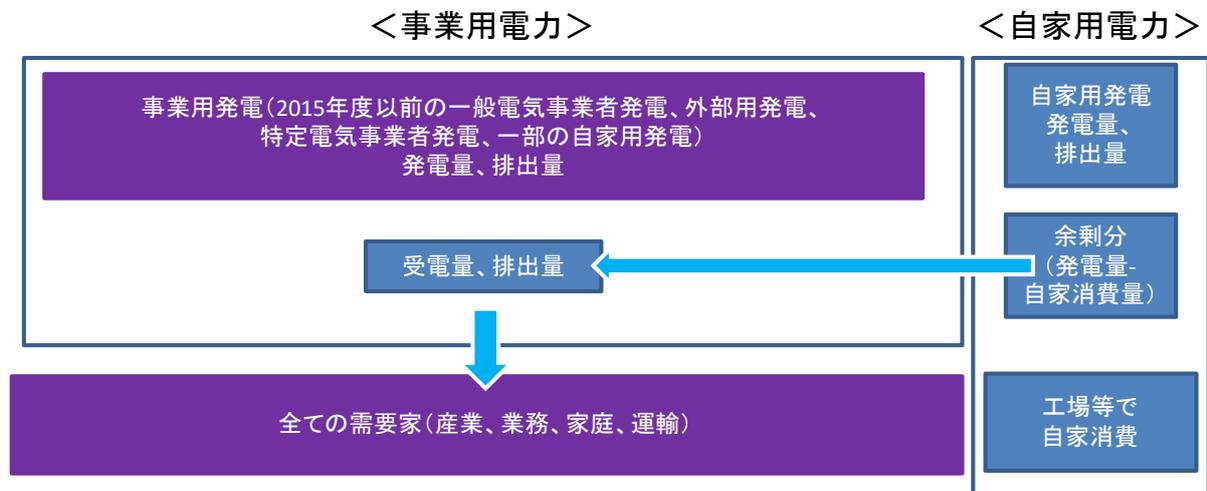
家庭の事業用電力の炭素排出原単位として、2015年度までは規制部門であったために一般用電力の原単位を用いています。一方、2016年度以降は、一般用電力という分類が無くなるため、事業用電力の原単位を使用しています。事業用電力は、2015年度までの一般用電力のほかに特定用電力、外部用電力、自家用電力の一部を含むため、2015年度以前と2016年度以降で異なる炭素排出原単位を用いることに注意が必要です。

また、自家用電力の炭素排出原単位は、2015年度まで自家用電力に計上されていた分の一部が2016年度に事業用電力に移行したことに伴い、2015年度と2016年度で値が変化することにも注意が必要です。

2015年度以前の炭素排出原単位推計のフロー図



2016年度以降の炭素排出原単位推計のフロー図



#### 4. 電力の一次エネルギー換算

原子力発電、水力発電、未活用エネルギー、再生可能エネルギーに関する電力の一次エネルギー換算発熱量は、2015年度以前は一般電気事業者発電の一次エネルギー換算発熱量<sup>3</sup>を用いて算出しています。一方、2016年度以降は、一般電気事業者発電という分類が無くなるため、事業用発電の一次エネルギー換算発熱量を用いて算出します。事業用発電は、2015年度以前の一般電気事業者発電のほかに外部用発電、特定電気事業者発電、一部の自家用発電を含むため、2015年度以前と異なる一次エネルギー換算発熱量を用いることに注意が必要です。

---

<sup>3</sup> 電力の消費側理論発熱量(3.60MJ/kWh)を毎年度の各区分の平均火力発電効率で除した値